

ロードレース大会



昼休みになると、「ロードレースの練習をしよう！」と校庭に飛び出していく小学生たち。「今日は5周走ろう！」と目標を決め、一人一人が自分自身と真剣勝負をしていました。走った後は、嬉しそうに、マラソンカードに走った分だけ色を塗っていました。

放課後や休日には、集落内を黙々と走る中学生や小学生の姿を、きっと多くの方が見守ってくださったことと思います。自己ベストを目指して、または歴代記録を目指して、それぞれの



分たちのもっている力を、精一杯出し尽くした走りだったと思います。晴れ晴れとした表情の子、悔しそうな表情の子、応援するこちらの胸も思わず熱くなりました。

最後になりますが、ロードレース大会の開催にあたり、沿道からのたくさんの温かい御声援や、安全管理、交通規制に御協力いただいた保護者・地域の皆様、ありがとうございました。

雨続きの中、久しぶりに気持ちよく晴れた12月6日の午後、令和5年度のロードレース大会が実施されました。

体育の授業では、11月から持久走の学習が始まりました。小学生も中学生も、学年に応じて時間や距離を決め、一定のペースで走る練習をします。お互いにアドバイスし合ったり、「がんばれー！」と声を掛け合ったりしながら、徐々に長い距離を安定したペースで走れるようになりました。



目標を胸に、学校にいる間だけでなく、自分の時間を見つけては練習していました。

ロードレース大会当日。子供たちは、朝からそわそわして落ち着かない様子でした。スタートラインに並んだ時の真剣なまなざし。そして「パーン！」とピストルが鳴り響き、一斉に飛び出していった子供たちの顔は、とても輝いて見えました。一生懸命に腕を振りながら校庭を最後まで走り続けた小学校1・2年生。全力で母島を駆け抜けた小学校3年生から中学生。自

